

2019 年 7 月 15 日

東京都知事 殿

住 所 東京都墨田区〇〇町一丁目1番1号



氏 名 〇〇検証 株式会社
代表取締役 検証 太郎

〔法人にあっては名称、代表者の氏名
及び主たる事務所の所在地〕

登録検証機関が法人の場合は、住所が本拠地、氏名が法人名とその代表者の氏名を記入してください。また、印鑑については法務局に登録している代表者印を押印してください（押印のない検証結果報告書は、効力を有しません）。

検証結果報告書

検証対象の種類一覧（※別紙）のとおり、プルダウンで検証対象の種類を入力してください。

1 検証の対象

検証対象の種類		都内削減量の検証	
検証先事業所	名称	西新宿二丁目〇〇ビル	
	所在地	東京都新宿区西新宿二丁目8番1号	
	指定番号	□□□□□	

5桁の事業所番号を入力してください。

2 検証の対象年度

検証の対象年度	2018 年度
---------	---------

検証対象となる登録区分をプルダウンで選択してください（検証機関として未登録の区分は選択できません）。

3 検証を実施した登録検証機関

登録区分	2. 都内外削減量の検証		
登録番号	△△	登録年月日	更2018年 9 月 1 日
営業所	東京都墨田区〇〇町一丁目1番1号		
検証主任者	部署名	検証部	
	氏名	検証 花子	
	登録番号	2009-9999	登録年月日 更2017年 3 月 20 日
	電話番号	03-□□□□-××××	
	電子メールアドレス	hanako.kensho@〇〇kensho.co.jp	

更新した場合、初回登録日ではなく、更新登録日を記載してください。その際、更新であることが分かるように、西暦の前に「更」の字を記入してください。（検証機関、検証主任者ともに）

半角英数字で、ハイフンをつないだ8桁の登録番号を入力してください。

4 利害相反の回避

検証先事業所が登録検証機関と著しい利害関係を有する事業者の設置している事業所でないことその他の利害相反の回避の確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認済み
---	--

5 検証結果

検証結果	適 合	東京都と要協議
	○	
検証された排出量、削減量、対策の推進の程度等	30 t-CO ₂	

確認は必須です。

別紙のとおり、検証結果を入力してください。排出量を記入する場合、【（半角）数値】

該当するどちらかをプルダウンで選択してください。

検証対象の種類一覧

登録区分	検証対象の種類	「検証された排出量、削減量、対策の推進の程度等」に記載すべき内容
特定ガス・基準量	特定温室効果ガス年度排出量の検証	排出量
都内外削減量	都内削減量の検証	「別添都内中小クレジット算定書のとおり」と記載 別添方法等については、次頁参照
	都外クレジットの当初申請における検証	直近3か年度の年度ごとの原油換算エネルギー使用量 計画されている設備導入対策による推計削減率の合計 基準年度の年度ごとの排出量
	都外クレジットの毎年度の報告における検証	排出量
	都外クレジットの毎年度の報告 及び削減量認定申請時における 検証	実施した設備導入対策による推計削減率の合計 排出量
その他ガス削減量	モニタリング計画の有効化検証	削減対象ガス及び削減活動の種類
	その他ガス基準排出量の検証	年度ごとの排出量
	その他ガス削減量の検証	義務充実に利用できるその他ガス削減量
電気等環境価値保有量	再生可能エネルギー設備認定の 検証	再生可能エネルギーの種類、発電型式、発電設備容量、 発電開始時期（設備認定変更の場合は、変更概要・変 更時期を記載すること）
	再生可能エネルギー電力量認証 の検証	認証可能電力量
優良事業所基準への適合 （第一区分事業所）	優良事業所基準への適合の 検証（第一区分事業所）	総合得点
		必須科目である評価項目について不合格要件に該当する ものの数
優良事業所基準への適合 （第二区分事業所）	優良事業所基準への適合の 検証（第二区分事業所）	総合得点
		必須科目である評価項目について不合格要件に該当する ものの数

都内削減量の検証【別添方法等について】

1 別添するもの

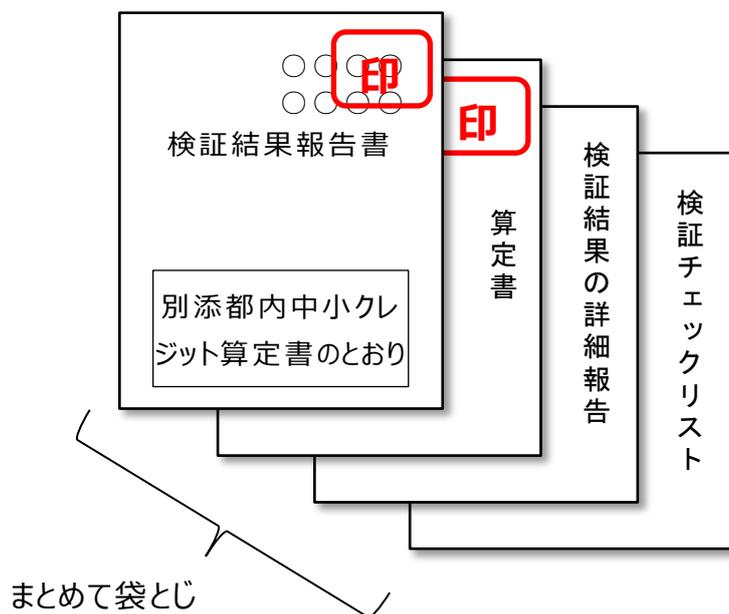
検証時に確認した都内中小クレジット算定書（都内中小クレジット算定書ガイドライン第3号様式）の写しに検証機関が押印したものを、検証結果報告書に添付してください。

2 押印場所

都内中小クレジット算定書（以下「算定書」という。）の1枚目に押印してください。押印の場所は定めておりませんが、記入欄の文字に被らないようにしてください。印のみで結構です（検証機関名等の記載は必要ありません）。

3 別添方法

検証結果報告書と別添の算定書（検証機関が押印したもの）が対であることがわかるように、検証結果報告書の次頁に入れ、検証結果の詳細報告書及び検証チェックリストと共に袋とじしてください（下図参照）。



4 注意事項

削減量認定申請の場合には、申請事業者は、検証結果報告書に添付されるものとは別に、算定書（押印不要）を都に提出することが必要です。